

普通會計財務書類4表
(資金収支計算書)

資金収支計算書

〔自 平成24年4月 1日〕
〔至 平成25年3月31日〕

(単位:千円)

1 経常的収支の部	
人件費	13,550,340
物件費	12,789,908
社会保障給付	23,152,037
補助金等	3,346,949
支払利息	860,618
他会計等への事務費等充当財源繰出支出	6,744,365
その他支出	949,491
支出合計	61,393,708
地方税	43,347,260
地方交付税	2,838,635
国県補助金等	17,681,858
使用料・手数料	2,242,749
分担金・負担金・寄附金	1,081,197
諸収入	1,329,760
地方債発行額	3,200,000
基金取崩額	670
その他収入	4,187,684
収入合計	75,909,813
経常的収支額	14,516,105

2 公共資産整備収支の部	
公共資産整備支出	9,643,994
公共資産整備補助金等支出	248,700
他会計等への建設費充当財源繰出支出	1,126,239
支出合計	11,018,933
国県補助金等	2,274,405
地方債発行額	1,464,800
基金取崩額	0
その他収入	17,887
収入合計	3,757,092
公共資産整備収支額	△ 7,261,841

3 投資・財務的収支の部	
投資及び出資金	0
貸付金	350,000
基金積立額	785,070
定額運用基金への繰出支出	0
他会計等への公債費充当財源繰出支出	2,613,108
地方債償還額	4,037,865
長期未払金支払支出	64,688
支出合計	7,850,731
国県補助金等	0
貸付金回収額	350,000
基金取崩額	0
地方債発行額	0
公共資産等売却収入	242,987
その他収入	12,647
収入合計	605,634
投資・財務的収支額	△ 7,245,097

翌年度繰上充用金増減額	0
当年度歳計現金増減額	9,167
期首歳計現金残高	1,742,674
期末歳計現金残高	1,751,841

資金収支計算書(市民1人あたり)

〔自 平成24年4月 1日〕
〔至 平成25年3月31日〕

(単位:円)

1 経常的収支の部	
人件費	48,978
物件費	46,229
社会保障給付	83,683
補助金等	12,098
支払利息	3,111
他会計等への事務費等充当財源繰出支出	24,378
その他支出	3,432
支出合計	221,909
地方税	156,679
地方交付税	10,260
国県補助金等	63,911
使用料・手数料	8,106
分担金・負担金・寄附金	3,908
諸収入	4,806
地方債発行額	11,566
基金取崩額	2
その他収入	15,136
収入合計	274,377
経常的収支額	52,469

2 公共資産整備収支の部	
公共資産整備支出	34,858
公共資産整備補助金等支出	899
他会計等への建設費充当財源繰出支出	4,071
支出合計	39,828
国県補助金等	8,221
地方債発行額	5,295
基金取崩額	0
その他収入	65
収入合計	13,580
公共資産整備収支額	△ 26,248

3 投資・財務的収支の部	
投資及び出資金	0
貸付金	1,265
基金積立額	2,838
定額運用基金への繰出支出	0
他会計等への公債費充当財源繰出支出	9,445
地方債償還額	14,595
長期未払金支払支出	234
支出合計	28,377
国県補助金等	0
貸付金回収額	1,265
基金取崩額	0
地方債発行額	0
公共資産等売却収入	878
その他収入	46
収入合計	2,189
投資・財務的収支額	△ 26,188

翌年度繰上充用金増減額	0
当年度歳計現金増減額	33
期首歳計現金残高	6,299
期末歳計現金残高	6,332

※平成25年3月末住民基本台帳人口 276,662人

資金収支計算書

■資金収支計算書とは…

資金収支計算書は、歳計現金（資金）の流れをみたもので、「経常的収支の部」「公共資産整備収支の部」「投資・財務的収支の部」の3つの区分に分けることにより、行政活動別の資金収支を表しています。

資金収支計算書は、民間企業等でのキャッシュフロー計算書にあたります。

《経常収支の部》

（経常的支出）

人件費や物件費、社会保障給付、補助金等、支払利息、他会計等への事務費等充当財源繰出など、日常の行政サービスを行うにあたって必要な費用で614億円となっています。

（経常的収入）

地方税や国府補助金、使用料・手数料、市債発行額、基金取崩額など日常の行政サービスを行うための支出を賄う収入で759億円となっています。

この結果、経常的収支額145億円が「公共資産整備収支の部」及び「投資・財務的収支の部」の財源不足を補てんしたことになります。

《公共資産整備収支の部》

（支出）

公共資産の整備のための支出や、他団体の資産形成に対しての補助金、他会計等への建設費充当財源繰出支出で110億円となっています。

（収入）

公共資産整備支出の財源となった国府補助金や、市債発行額、基金取崩額などで38億円となっています。

この結果、72億円のマイナスとなっていますが、この不足額は、経常的収支額により賄われたことになります。

《投資・財務的収支の部》

(支出)

貸付金や基金積立、他会計等への公債費充当財源繰出支出、市債償還額などで78億円となっています。

(歳入)

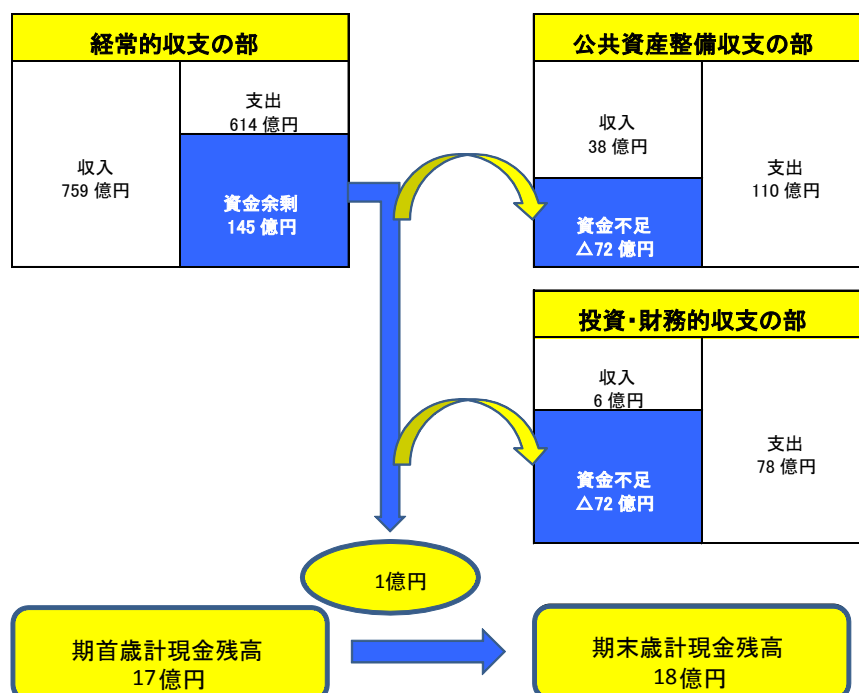
貸付金回収額や公共資産等売却収入などで6億円となっています。

この結果、72億円のマイナスとなっていますが、この不足額は、経常的収支額により賄われたこととなります。

《期末歳計現金残高》

当年度歳計現金増減額は1億円の増となり、期首歳計現金残高17億円から増加した結果、期末歳計現金残高は18億円となりました。

なお、この期末歳計現金残高18億円は貸借対照表の歳計現金と一致します。



■基礎的財政収支（プライマリーバランス）に関する情報

基礎的財政収支（プライマリーバランス）とは、市債（借金）に頼らず税金などで賄われているかを表すものです。

算定の方法は、収入総額から市債発行額と財政調整基金取崩額を引いたものから、歳出総額から市債元利償還額と財政調整期金積立額を引いたものの差引額となります。

本市の基礎的財政収支額は6億円のプラスとなりました。

■市民1人あたりの資金収支計算書

経常的収支の部	
支出	22万2千円
収入	27万4千円
経常的収支額	5万2千円
公共資産整備収支の部	
支出	4万円
収入	1万4千円
公共資産整備収支額	△2万6千円
投資・財務的収支の部	
支出	2万8千円
収入	2千円
投資・財務的収支額	△2万6千円

当年度歳計現金増減額	0円
期首歳計現金残高	6千円
期末歳計現金残高	6千円

※平成25年3月末住民基本台帳人口 276,662人